

わ く わ く

10月号



本 だ な



『ピーテル、はないちばへ』

広野多珂子／文・絵 福音館書店

ピーテルのかぞくは、^{うんが}運河のちかくにすんでいます。ある日、花やのお父さんが、おつりのはいつたはこをわすれて、出かけてしまいました。ピーテルはボートにのって、とどけに行くことにします。

えほん

K913 『1ねんせいじゃだめかなあ？』

きたがわめぐみ／作・絵 ポプラ社

きょうは、スーパーでたまごが^{おお}大やすうり！1ねんせいのいっちゃんは、はりきってママとかいものにでかけました。けれども、みせのおじさんに、「たまごは、おとなしかかえないよ」といわれてしまいます。

1・2年生



K913 『^{まほう}魔法のレシピでスイーツ・フェアリー』

堀直子／作 木村いこ／絵 あかね書房

みわが入った^{ちょうりどうこうかい}調理同好会は、^{ぶいん}部員がたったの4人だけ。そのため、^{せんせい}先生から今年で^{ことし}解散だと^{かいさん}笑われてしまいます。くやしくなったみわは、^{きねんさい}記念祭で^{がっこう}学校いちばんの^{せんげん}ショーをすと宣言します。

3・4年生

K933 『ウソつきとスパイ』

レベッカ・ステッド 作／樋渡正人／訳 小峰書店

古いアパートへ^ひ引っ越した^こジョージは、^{ちかしつ}地下室で、^{しゅうかい}スパイの集会をしらせるらくがきを発見します。

父さんがふざけて返事をかいたせいで、ジョージは本当に集会に呼ばれてしまいました。

5・6年生



えほん



『ライフタイム
いきものたちの一生と数字』

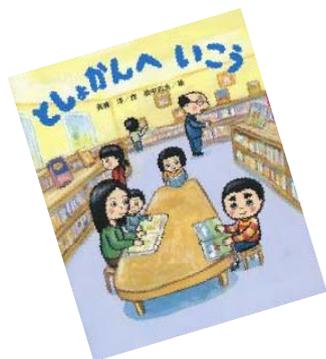
ローラ・M. シェーファー／ぶん
クリストファー・サイラス・ニール
／え 福岡伸一／やく ポプラ社

えほん



『ぼくの
たからもの』

鈴木まもる／著
アリス館



『としょかんへいこう』

齊藤洋／作 田中六大／絵 講談社

男の子がとしょかんへいきます。まずは、めいろをこえていきましょう。男の子といっしょにクイズやまちがいさがしをしていくうちに、としょかんのつかい方がマスターできます。

えほん

ちしきの本

K452 『はれるんのぼうさい教室』

堀江譲／絵と文 日本気象予報士会／監修 東京堂出版
道にいるときにかみなりがなりだしたら、どうすればいいか知っていますか？ 答えは、「たてものの中にひなんする」。はれるんといっしょに、もしものときの行動を勉強しましょう。



K538 『モノの数え方えほん』

町田健／監修 ふわこういちろう／イラスト

ジャガイモは1個、サツマイモは1本。同じイモなのに、どうして数え方がちがうのでしょうか？ わたしたちの身のまわりにある、たくさんのモノの「数え方のルール」を紹介します。

ちしきの本

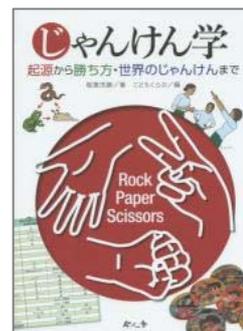
ちしきの本

KT686 『じゃんけん学』

起源から勝ち方・世界のじゃんけんまで』

稲葉重勝／著 こどもくらぶ／編 今人舎

みなさんは、じゃんけんをはじめる時、「さいしょはグー」と言いませんか？実は、すこし前までは言いませんでした。では、はじめに「さいしょはグー」と言いだしたのは、だれだったのでしょうか？



としょかんのまどぐちには、くみだてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉 富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200